

かみふらの

2001 -

1

No.500

特集 「広報かみふらの」が歩んだ43年史



荘厳な朝

KAMIFURANO

新年のごあいさつ



上富良野町長
尾岸孝雄

輝かしい新春を町民の皆さまとともに健やかに迎えることができましたことを心よりお喜び申し上げます。特に、今年は21世紀始まりの新春ということで、いつもよりも感慨深い新春を迎えたところであります。新しい世紀、新しい年が町民皆さまにとって希望に満ちた年になることを心から願うものであります。

私も、昨年末に町民各位のご支持をいただき、町長として二期目を迎えることとなりました。また新世紀の21世紀初頭の町政のかじ取り、更には昭和26年8月1日上富良野村から上富良野町になってから、この8月1日には50年を迎えるという歴史上の節目の年でもあります。重責により一層決意を新たにしているところであります。

町づくりの基本的な姿勢として、平成10年に町民皆さまのご意見を承り策定いたしました「上富良野2世紀初頭のまちづくり計画」の第4次総合計画に基づき「子どもたちの笑い声、人々のはつらつとした声、この町に住む人すべてが、いきいきと暮らし、共に学び、共に尊重し、共に支えあっている。」こんな将来像を理想に掲げながら、今後の町づくりに誠心誠意取り組んで参りたいと考えております。

具体的には、農業、商工観光業、自衛隊を三本柱としてバランスの良い発展を目指しているところであり

ます。この三本柱のうち、特に農業と商業が夢を持っているものとするためには、どのようにしていったら良いか、行政も農業者も商工業者もそれぞれの意見やアイデアを出し合い、21世紀にふさわしい発展を作り上げていきたいと考えております。また、自衛隊員の方々には、地域全般にわたり生命と財産を守るといふ崇高な使命のもとに災害派遣や各種行事等のご支援をいただいております。地域振興にかかせない存在であります。今後においても、地域との融和を図り住みよい町づくりを推進してまいります。

これからは地方自治体を取り巻く環境も、本格的な地方分権を迎えることにより、地域の実情に合った特色ある政策を自己決定し、推進していかねばなりません。特にますます厳しくなってくる財政状況にありますので、行財政の効率化の観点から富良野圏域における広域連携を推進していかねばと考えております。

結びに、町民の皆さんの声を大切にし、町づくりに反映するとともに、新世紀を、大いに羽ばたきたいと考えておりますので、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この1年が皆さんにとりまして良い年でありますよう心からご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



上富良野町議会議長

平田喜臣

新年あけましておめでとうございます。皆様には21世紀幕開けの輝かしい新春をお健やかに迎えにられましたこと、議会を代表して心からお慶び申し上げます。

さて、新世紀のスタートに当たり過ぎし20世紀を検証し、21世紀の理想とする町づくりにつき、住民の皆さんと共に決意を表わす重要な年であると思います。

明治維新後、日清、日露の大戦に勝利し中央集権国家が強化され、かつ資本主義国家として農業を中心とした国家から重工業中心の国家へと大きく変貌し、社会情勢も目まぐるしい変化を遂げてまいりました。そしてあの太平洋戦争での敗戦を経験し、先人のご努力により人々はどん底から這い上り世界にその類を見ない復興、そして経済大国にもなりました。その間、科学技術の急速な進歩により私達はその恩恵を受け、テレビ、車、携帯電話、パソコン等、本当に便利な世の中になりました。しかし20世紀後半に至り経済の枠組みが崩壊し、大手金融をはじめ企業の倒産が相次ぎ不況から脱し切れず、又家庭、学校、地域社会の崩壊、宗教に名を借りた殺人、交通死亡事故等、連日テレビ、新聞で報道されているのが20世紀のしめくりでありました。

確かに携帯電話、テレビ、車も必要と思えます。しかし人々が生きて行く上で本当になくはならないものは、きれいな水であり、空気であり、安全な食べ物であると思えます。幸いにこの「ぶらの地方」にはこれらの生産が可能な美しい自然が残っております。私達はこれからの大切な資源を守り、自然との共存を基本理念とした21世紀の「まちづくり」をして行かなければならないと、決意を新たにしているところであります。

昨年4月からは明治以来続いた中央集権制度から脱却し地方分権がスタートしました。また今春からは沿線の農協も一つとなってスタートします。地域間格差が出現し、自己決定、自己責任の本格的到来であります。いろいろな問題が存在している事も事実ですが議論を深め、より良き制度にして行かなければなりません。

感情に流される事なくかつて存在した心温まるコミュニティを思い出し、21世紀は「心を大切にしたい時代」を皆様と共に考えたく思っております。

皆様のご健康、ご多幸をお祈り申し上げ、議会に対する一層のご指導ご協力をお願い申し上げます。挨拶いたします。

2001年1月
500号記念

「広報かみふらの」が歩んだ43年史

昭和33年5月20日創刊された「広報かみふらの」が、今月号で500号を迎えました。懐かしの「広報かみふらの」の43年を振り返ってみましょう。

1950年代 (昭和33年～昭和34年)

上富良野町立病院基準看護と給食が承認された。本道の町村立病院では初めて、全看護給食を実施。当時は、内科・外科・小児科・産婦人科・放射線科・耳鼻咽喉科・整形外科・皮膚泌尿科の8診療科目があった。



当時の舗装工事風景

(現在のパチンコラックキーズ交差点から農協本所交差点まで) 工事費は、全額国で負担とある。

(1959) S34

6月18日 第12号
待望の道路舗装工事の記事が。本年度大通り舗装工事は、郵便局前から中田雑貨店までの375m

(1958) S33

5月20日 創刊号



「躍進するかみふらの」創刊当時の広報かみふらの

一面には町長と議長が発刊に当たったの言葉が載っている。その中で議長が、婦人と40歳以下の議員がでることを願う文面が。『当時の議長は26歳から議員をしている。』とも書いてある。

皇太子殿下の婚約発表でミッチーブームがおきた昭和33年、「広報かみふらの」第1号がB5版の8Pで発行された

1960年代 (昭和35年～昭和44年)

(1964) S39

9月1日 第67号
上富良野中学校女子バレーボールチームが全道中学校バレーボール大会に初出場で優勝。12名のチームワークで今年中に残した成績は27戦25勝2敗と、連戦連勝記録を築いてきたとある。

労働不足で困っている特定農家に支援して感謝される。



自衛隊さんの田植え援農作業

(1963) S38

6月15日 第55号

市街から肉眼で火柱や噴石が見えたという。



37年目の大噴煙をあげる十勝岳

(1962) S37

7月15日 第45号

2月20日 第18号
学校別こどもの在籍数が載っている。小学生2,410名、中学生929名、合計3,339名。ちなみに平成12年度5月1日現在の小中学生児童数は、1,183名。約3分の1に減少している。

(1960) S35

昭和35年にカラーテレビ放送が始まり、昭和39年には東京オリンピック大会が開催された60年代。「広報かみふらの」は、昭和37年11月号から広報かみふらのの文字が縦書きから横書きに変わっている。

1970年代 (昭和45年～昭和54年)

(1975) S50

現在の「広報かみふらの」のデザインとなっているかみふらのの文字が、この号からお目見え。この文字は昭和46年の町勢要覧で使われた文字、デザインがよかったので、以降広報紙の顔となった。



豊作を願って田植え

5月28日 第193号

8月28日 第159号
上富良野小学校に待望の町営プール8月4日オープン。

1万6千人におよぶ手と手に引き継がれ、冬季オリンピックの聖火台へ。

(1972) S47

2月8日 第153号



上富良野市街を聖火がゆく

(1971) S46

12月8日 第151号

念願の上水道浄水場完成。公民館(福祉センター)完成。

昭和47年に札幌冬季オリンピックで70メートル級で笠谷選手優勝に沸き、昭和50年には100円ライターが発売された70年代。「広報かみふらの」では、昭和45年1月号にはじめて表紙がカラーに。以後少しずつ1月号のみカラーが使われるようになる。

1980年代 (昭和55年～平成元年)

(1985) S60

4月 第311号
 ファミリーパズルがはじまる。
 9月 第316号
 カナダアルバータ州カムローズ市と上富良野町との友好都市提携が9月5日行われた。

(1981) S56



9月 第268号
 8月3日夜から降り続いた豪雨により東中倍本を流れるペベルイ川、ヌッカクシ富良野川が決壊した。

(1980) S55

2月 第249号
 上富良野町給食センターが完成し、1月22日から全町の児童生徒完全給食になる。
 5月に日の出山公園の0.5ヘクタールにラベンダー苗8千本を移植。10月11日に島津公園開園式。

昭和58年に老人保健法がスタート、東京デイズニールランドが開園。昭和59年には15年ぶりに千円、5千円1万円札が衣がえし、昭和60年道路交通法改正によりシートベルト着用義務となった80年代、上富良野町では、住居表示が施行、防犯行政無線開局、第1回北の大文字開催、パイパス開通。26年ぶりに十勝岳が爆発した。

1990年代 (平成2年～平成11年)

(1997) H9 (1995) H7 (1994) H6

4月 第371号
 広報かみふらのA4版になる。
 8月 第435号
 10月1日から資源ゴミ回収はじまる。
 2月 第453号
 祝開基100年北の大文字盛大に行われる。
 吹上温泉健康保養センター1月11日開業。
 6月 第457号
 7月からゴミ分別収集5種類に。

(1991) H3

5月 第384号
 住民からの「町立病院への期待と評価」結果、町内3、800世帯を対象にアンケート調査を実施した。
 6月 第385号
 財団上富良野(B&G)海洋センターオープン

(1990) H2

4月 第371号
 この時の色は黄色、このあと毎号色を変えて発行している。

平成2年スパイクタイヤ粉塵防止法が衆議院で可決で迎えた90年代。国家公務員の完全週休2日制、学校5日制が平成4年にスタートし、平成9年には消費税が5%に、平成11年「泥流地帯」の作家三浦綾子さんが死去。上富良野では、平成9年開基100年記念事業に賑った。

(1999) H11 (1998) H10

9月 第472号
 上富良野百年史発刊。
 2月 第477号
 3月町民ポスト町内5か所に設置。
 4月第4次総合計画がスタート。
 5月 第480号
 クリーンセンター稼働開始。
 9月 第484号
 イトヨーカドー女子バレーボールチーム初の合宿。



なかよしサミット開催



(1997) H9

7月 第458号
 ケアハウスかみふらのの9月末完成。



開基100年記念式典「プロローグ」



NHK公開録画「げんきです北海道」

2000年 (平成12年)20世紀最後の年

(2000) H12

10月 第497号
 カムローズ市訪問友好提携15周年記念に参加し、友情の絆を深める。

西小学校旧校舎との思い出。この写真は、下敷きにして児童に配られた。

20歳特集
 新成人に贈るメッセージ。イトヨーカドー鈴木洋美選手。新成人8人に聞く(どんな1年でありたいか)
 2月489号、8月495号
 「広報かみふらの」第2号から掲載してきた「祝あかちゃん」「おくやみ」欄が2月号から掲載の歴史を閉じた。特集は、「町の健康状態をみる」「都市計画マスタープラン」「介護保険」「カミホロメロン」「ラベンダーまつりを聞く」「町政懇談会」がありました。



2000年の幕開け「昇陽」写真家 高橋真澄さんの作品

介護保険、地方分権一括法がスタート、沖縄サミット開催、新2千円札発行と話題となった平成12年。上富良野町では、都市計画マスタープランの町づくりを實踐。ガーデニング講座が開催されるなど町並みに花がいつばいに飾られた。農と食かみふらのフェア開催。市場産品を取り入れたいろいろな催しものが行われた



赤川 克子さん（あかがわ かつこ）
富良野市出身。「菓子司あかがわ」のおかみさん。一男二女の子供3人。
現在ご主人とお子さんの4人暮らし。
娘さん2人は、それぞれお菓子の勉強を経て家業の手伝い。
長男は、菓子の学校に在学中。
錦町2丁目4番10号在住

20世紀は和から洋へ また新たななる挑戦 21世紀に向かつて

和菓子から洋菓子へ

同級生にお菓子やさんの友達がい
て、遊びに行くうちにお菓子作りに
興味を持つようになり、夢の実現に
向い、縁あって当時の赤川菓子舗に
嫁いだのが昭和46年のことです。昔
ながらの木造で雨戸のある店舗、現
在も店の前にバス停留所があります
が、バスを待つ間の休憩場所が店の
中であって、ストープやテレビが置
いてありました。

大正14年創業以来、和生、まんじ
ゆう、羊羹などの和菓子が中心で、
バターケーキ、駄菓子も置いてあり

ましたが、時代は和菓子から洋菓子
へと変わりはじめ、主人は洋菓子の
修行にでかけます。この頃、上富良
野では洋菓子「モンブラン」さん（フ
クヤ薬局隣）が、生クリームのオム
レットが人気を集めていました。

昭和48年に新店舗にして「赤川菓
子舗」から「菓子司あかがわ」に改
名し、和菓子、洋菓子半々になりま
した。今だからこそイチゴは年中手
に入りますが、当時は季節のケーキ
としてイチゴショートは人気があり
ましたね。ちょうど経済成長の頃で、
日本全体が潤ってきたこともあって、
生クリームのケーキがたくさん売れ
るようになってきました。

銘菓誕生の秘話

代表的な菓子にポップとラベンダ
ーがありますが、「ポップ」は上富良
野町で栽培されているビールのホッ
プから、これは先代が付けたもので
す。「ラベンダー」は主人が江花地区
で栽培されていたラベンダーの花を
見て、ちょうど新作の名前を考えて
いたときで、これだ！と思い付けま
した。正しくは「フライヌイラベンダ
ー」で、ある代表的な菓子を参考に、
間のクリームもブレンドして独自の
味を出し、3年間の試行錯誤のうえ、
新店舗と同時に完成しました。どこ
のお店もそうですが、お菓子の名前
は特許をとっています。

消費者ニーズに添えて

時代と共に嗜好も変化し、10年前
から甘さを抑えたヘルシーなケーキ
に変わってきました。ケーキは、簡
単に言うと、粉、砂糖、卵からつく
りますが、本来甘いものを甘くしな
いのは、ほんと難しいのです。材料
の良いものを使わないとおいしくで
きません。輸入の洋酒にしても、ケ
ーキの材料は吟味して使うようにし
ています。

おいしさの追及、時代にあったト
ッピングを求めて、札幌のいろいろ
なお店を参考にして見て歩きます。
最近、娘が店を手伝ってくれるの
で、一緒に見て歩くのですが、若い
人は、横文字にも強いし、アイディ
アも新しいので、意見を取り入れた
商品も並んでいるんですよ。それが
売れると、やっぱりうれしいですね。

個性のあるお店

都会では、個性をだしたお店が多
くなっています。例えばシュー
クリーム専門店のお店のようですね。「何
を売っている店なのか」また、個人
の店ならではの「何を売りにしてい
る店なのか」その店の個性を出すこ
とが必要だと思えます。高齢化社会
を迎えて、ひとつでもどこまでも配
達サービスなど、いろいろと個性の
だし方があります。それぞれの商店
も個性をだして元気になってほしい
ですね。

21世紀を迎えて、これからもその
時代のニーズにあったお菓子を作り
続けます。それには日々勉強です。
新たな挑戦へのパワーは、「おいしか
ったよ」のお客様の言葉。それと、
やっぱり私自身が「おいしいお菓子
を食べたいから」なのでしょね。



高松 恵子さん(たかまつ けいこ)
札幌市出身。酪農業のおかあちゃん。
二男一女の子供3人、現在ご主人と次男
の3人暮らし。
無農薬栽培に取り組み、独自のルートで
野菜販売を行う。
東中地区東6線北21号在住

後継者が楽しみのある農業に

農家の嫁というと、家事、子育て、農作業、一人で何役もこなし大変なイメージですよね。昔から農家の嫁は、労働者が一人増えたにすぎず、共同経営であるはずの農家の奥さんには給料など払う必要がないだろうと聞くことも多いのです。だから、どこの親でも農家にはできれば娘を嫁がせたくない、10人中10人がそう答えるでしょう。これでは後継者は育たないのでは…。これからの農業は、後継者に楽しみのある農業でなければならぬと思うのです。それは、農業経営が安定していることが必要になってくると思います。

時代になってきていると思います。ここではじめて奥さんの意見を聞かざるを得ない農家が増えてきているのでは…。これぞ男女平等参画、平等にもの考えるようになってきたと感じています。女性が持っているエネルギー、底力はすごいものです。選ばれる農業へ

選ばれる農業へ

この厳しい社会情勢の中で、これからの農業は選ばれる農業になってくると思っています。大きい農家が選ばれて小さい農家が選ばれないというのではなくて、それは、「どういう農業をやっているか」「農業をどのように捕え考えているか」で、ふるいにかげられると考えるからです。では、どうやって選ばれる農

農村女性からみるかみふらの21世紀に向けたまちづくり

業ができるのか、どう努力したらよいか、今私たち農村女性の悩みでもあります。でも考えて見ると、私たち農村女性にあるものは、自然豊かな大地で育んだ新鮮で健康にもやさしい食材がある。しかし、地元の人たちが地元の野菜を食べていないことに気がつきます。「地元のものから」まず、ここから努力をしようとする農家の女性たちは立ち上がったのです。

農村女性の新しい試み

じゃがいも、かぼちゃ、とうきび、トマトなど旬の新鮮な野菜を持ちより「旬ちゃん直売所」を開きました。自分たちの野菜がどのようにつくられたのかをPRし、それが消費者ニーズにあえば買ってもらえるだろうとはじめたのですが、正直その反響に驚きました。消費者は「新鮮ということがこんななおいしいとはしらなかった」と、また買いに来てくれました。販売する農村女性も「初めて自分の野菜の評価が得られ生活に楽しみができた」と言います。消費者の声を聞き近に聞くことができてとても励みになったことも事実です。

農業の中心的役割を担っている女性が多く、女性の視点から見た農業を実践しています。その一つに農民市場があり、いろいろなものが集まっている市場は、じゃがいもにしても何種類ものじゃがいもが揃っている、アメリカからも買物にくるほど賑わいます。

上富良野も農村の直売所だけじゃなく、市街からもフリーマーケットなどが集まり、どんどん地域の輪が広がれば、町に活気がでてくると思っています。

地域づくりは町づくり

農村女性だけが集うのでなくて、そこに商業者が集い、多くの人が集まれば、観光イベントも行うなど、町の活性化を図ることができます。

町の農産物加工施設は、唯一農村女性と市街地女性と交流できる場となっていて、地元の農産物を利用していろいろなものを作っています。この恵まれた大地で育まれた農産物をうまく活かして、活性化に向けて何かみんなで考えていきたい。農業、観光が一体となって、景観も考えながら、農業と商業が手を取り合い、地元のものをもっと目を向け、みんなで見守りを出し合って地元を守っていききたいものです。

みふらの

どんな町になっているだろうか。
だからまだまだ先のこと』大人たちはいう。
上富良野は、どんな町になっているだろうか。
る明るい上富良野を描いてくれた。
とこの絵のような上富良野の町にしてくれることだろう。

「広報かみふらの」では、
2001年1月
21世紀の幕開けを記念して
「100年後の上富良野」をテーマに
小学生絵画を募集しました。
応募作品34点の中から
審査の結果、次の作品5点が
選ばれました。
いずれも100年後の
上富良野の町や生活、農業などを
すばらしい発想で
描いています。

最優秀賞



原

田
美
佳

清富小学校1年生

上富良野の人たちは、月に別荘をもつて、ときどきうさぎや星にあいに行きます。

優秀賞



原

田
由
貴

清富小学校6年生

100年後の農家は、後継者が育ち、ロボットの開発で農薬や機械に頼らずに無農薬の野菜をついています。





友好都市カムローズ市長より
広報かみふらの500号記念メッセージが届きました。



Greetings from the City of camrose and its residents and
カムローズ市、市民より広報500号発行をお祝いいたします。

congratulations on publishing issue No.500 of your official report.

Your commitment to keeping your residents informed as to what is
上富良野町民に対し、永年情報を提供し続けてきたことは、賞賛に値するでしょう。

happening in Kamifurano should be commended.

We wish you all a Happy New Year "OMEDETO GOZAIMASU"

上富良野の皆さん新年おめでとうございます。

Camrose is very proud to have successfully hosted the Japanese Twin Conference in our
カムローズ市は、昨年の9月に北海道・アルバータ州姉妹都市会議を当地で開催し、成功を納めたことを光榮に思っています。

City this past September. The number of people attending this conference was overwhelming
会議出席者の皆様には大変満足していただき、互いの違った文化に触れ合ったことは、大変

and it certainly was a pleasure to see and hear the difference in our two cultures. To
喜ばしいことでした。

commemorate our continuing friendship, Council has approved the naming of "Kamifurano
この会議の折に、カムローズ市と上富良野町の友情を記念してカムローズの中心街近くのミラー湖を見渡せる場所に「カミフラノ
Friendship Gardens" which is located close to downtown Camrose, overlooking Mirror
フレンドシップ ガーデン」を造りました。

Lake. Many students from our Camrose Composite High School are in the process of planning
カムローズコンポジット高校の生徒達が今年の春に上富良野町を訪れることになっていて、様々な文化交流を深めたり、
a trip to Japan next spring and they look forward to visiting our Twin City and experiencing
景色を見ることを楽しみにしています。

a different culture and seeing the beautiful landscape of Kamifurano.

Camrose has been very fortunate during the past year to experience major commercial growth
カムローズ市はここ数年、市の西側で商業地域開発があり、市の発展も進んでとても幸運でした。また現在も続いて、2001年の
in our west side and are now in the planning stages for more development to take place in
開発が計画されています。

the year 2001.

Once again, congratulations on your 500th issue of the citizens report to your citizens! At
新年のごさいきつに重ねて広報かみふらの500号の発行をお祝いするとともに、町の発展と町民皆様が健康で幸せであることを
this time, we would like to wish you much prosperity
祈念いたします。

for your Town and health and happiness for your
citizens.

Norman Mayer,
Mayor, City of Camrose

テーマは

100年後のガ

100年後の上富良野は『21世紀になったばかりこれから子供たちに聞いてみた。100年後の子供たちは、こんな夢のこんなすてきな絵をかくあなたたちだから、き



よし なり あかね
吉 成 茜

江幌小学校3年生

100年後のかみふらのには、いろいろな野菜やフルーツがなる木ができています。下にある機械は自動的に雑草をぬいて肥料をまいてくれます。その上の機械は収穫した野菜などを市場に運んでつてくれます。上の機械はボタンを押すと人工的に雨を降らしたり、日をあてたりします。100年後は農家の人の仕事がらくになって、おいしい野菜やフルーツがたくさん食べられます。

佳作



しげ つな さ や
重 綱 沙 耶

東中小学校5年生

100年後のかみふらのでは、自由に宇宙に行けるといいなあと思って書きました。100年後は、ロボットがせわをしてくれるといいなあと思って書きました。



みや じま り え
宮 島 莉 恵

江幌小学校2年生

みんな楽しい生活をして、気球に乗ったりいろいろなものがあってとても明るい町です。ビルがいっぱいあってビルの上にラベンダーもさきます。ヘリコプター、ロボット、気球、ユーフォー、ジェット機などいろいろな乗り物がありとても楽しい町です。



私のチャレンジ

Century

成人おめでとうございます。
上富良野町では189名の方が成人されました。

もう一度チャレンジ



よこやま よしひろ 横山 佳弘さん

消防に就職して早2年。勤務中に鳴る119番のベルの音に今でも緊張の連続です。「人の命を預かる仕事」―「失敗の許されない仕事」という事もあり、想像していた以上の難しさに四苦八苦している毎日です。21世紀という新しい節目に成人を迎え、これを機会に消極的な部分を積極的に出来るよう、また、今まで無理だとあきらめていたことにもう一度チャレンジしたり、いろいろな場所に行き、いろいろな価値観をもった人たちと、交流を深めたり、新しいスポーツに挑戦するなど、人生の視野を広げる年にしたいと考えています。

少しずつ自立



にし いくみ 西出 郁美さん

21世紀を迎えると共に、私も新成人の一人として20歳を迎えることができました。今までは両親に頼っていた部分がたくさんあり、迷惑をかけました。けれど、これからは私自身自らの行動に責任を持ちたいと思っています。まずは少しずつでも自立し、やりたいことを見つけ、その夢に向かって頑張りたいと思います。

あせらずゆっく



た だ き み え 多田 公美 恵さん

「新世紀の成人」というと、とてもすごいことなのでしょうが、実は私、親元で暮らし、家業を手伝っているためか、子ども心が抜け切らず、成人を迎えたという自覚がありません。けれども、そんな自分にカツをいれ、みんなから支えてもらっているだけの今の小さな自分から、大切な人を支えてあげられる自分へ成長していきたいと思います。毎日少しずつ、焦らずゆっくりと頑張っていこうという気持ちでいっばいです。
昨日より少しずつ成長しているはずの私と、家族みんなで皆さんをお迎えます。ぜひ多田精肉店・駅前弁当をご利用ください。ちなみに今の私の目標は「商売繁盛・商人魂」です。(笑)

日々勉強



か とう まさ や 加藤 雅也さん

みなさん、いよいよ21世紀がスタートしました。この区切りのよい年に成人式を迎えられたことは、産んでくれた親に感謝します。
私は現在、社会人として働いています。何もわからない私を、今日こまで支えてくれたのは、親、そしてまわりの方々でした。今では、仕事も少しずつなれてきました。2001年は、今まで学んできたこと生かし、日々勉強しながら頑張ります。私の目標は早く一人前になり、社会から信頼される大人になることです。一日も早く親を超えることが、両親への恩返しと考えています。

新成人

21世紀



今度は自分が

(株)佐久精肉店

ふるさと 古里理佳さん

私の家は自営業をやっている、今私はそこで手伝いをしています。小さいときから親の仕事を見てきて、こんなにも大変な仕事なんだと、今自分自身が働いてみてわかりました。今まで親に苦勞をかけたぶん、成人となった今、今度は自分が親に恩を返していきたいと思っています。



つちだ やす はる 土田康晴さん

一日を大切に

今年から21世紀が始まり、その年に成人を迎えられ、ともうれしく思います。20歳になった私は、大人としての自覚を持ちはじめ、一日一日を大切に過ごしていくようになりました。今年是一日たりともムダにしないように、大人に向かって一歩一歩前に進んでいきたいと思っています。



外見だけでなく中身も

さくら だ けい すけ 桜田啓介さん

記念すべき2001年に成人式を迎え、大変光栄に感じるとともに、大人の一人としてしっかりやっていけるかどうか不安もたくさんあります。私は今、農機具のプラウ造り専門の会社で、溶接の仕事をまかされ、毎日頑張っています。まだまだ駆け出しではありますが、上司、先輩たちから、そして今年はじめて入社して来るかもしれない後輩にも信頼される、農機具造りのプロに一歩でも近づけたらと考えています。社会人として、また、大人としての常識を踏まえマナーを重んじ、外見だけでなく精神的にも大人になったといわれるようになりたい。2001年という記念すべき年を汚す事のないよう立派な社会人になれるように頑張っていきたいと思っています。



人のためにもなる生活を

え はら り え 江原理恵さん

私は2001年に20歳になります。20歳という歳は私の中で、人生の分岐点だと思っています。今現在、高校を卒業して隊員クラブに就職していますが、収入を得た今でも、両親の建てた家に住み、母が作ったごはんを食べて仕事に行きます。職場では、所長をはじめ一緒に仕事をしている方々にたくさん迷惑をかけるから仕事をさせてもらっています。成人になるといことは、ある意味自分自身で何でも決めることができ、自由になるような気がしますが、その自分自身にふりかかる責任も多くなってくると思います。そこで、わたしの20歳を迎えるにあつての抱負は、「自分のためだけの生活ではなく人のためにもなる生活を送る」ということ。簡単なようですが、大変なことだと思ふし、私の両親やまわりの人が聞くと、「自分のことも半人前のくせになが」と思うと思います。すぐには無理かもしれませんが、いずれできるような大人になるので長い目で見てくださいね。

1月

- 7日●成人式
●出初式
- 19日●子育てネットワーク
育児講演会
- 23日●子育て広場
- 25日●映画鑑賞会
- 26日●いしずえ大学学習日
- 28日●住民会対抗ソフトミ
ニバレーボール大会

2月

- 4日●かんぼ雪合戦大会
- 13日●子育て広場



お忘れなく

免許更新時講習

優良講習(30分)

日時	1月9日(火)
日時	1月16日(火)
日時	1月25日(木)
日時	2月5日(月)
日時	2月15日(木)
場所	富良野地域人材開発センター
日時	1月19日(金) 13時
場所	消防2階大会議室
日時	1月12日(金) 18時
日時	2月13日(火)
場所	中富良野町公民館
一般講習(2時間)	
日時	1月9日(火)
日時	1月25日(木)
日時	2月5日(月)
場所	富良野地域人材開発センター

実施します

十勝岳噴火総合防災訓練

実施期日 2月26日(月)~27日(火)

(住民の避難訓練は27日です)
訓練項目 通信連絡訓練、避難訓練、救助・救出訓練、避難路確保、道路閉鎖、JR富良野線遮断
主催 十勝岳火山防災会議協議会・上富良野町・美瑛町

世代と世代の支え合い

国民年金

公的年金が、生涯にわたる生活保障としての機能を十分發揮できるのはなぜ?
それは、現役世代が納める保険料が今の高齢世代の生活を支え、現役世代が高齢になったときには次の世代が納める保険料が生活を支えてくれるという「世代間扶養」の仕組みになっているからです。このため、20歳以上

上の方は国民年金への加入が義務付けられています。もちろん学生の皆さんも例外ではありません。年金は老後支給される以外にも、思わぬ事故や、病気で障害が残ったときにも支給されるのです。

国民年金への加入は20歳になった今がスタート
(町民生活課住民年金係
☎④6985)

正しくお早めに

消費税・地方消費税(個人事業者)の確定申告と納税

平成12年分の消費税と地方消費税の確定申告は、平成13年4月2日が申告と納付の期限となっています。
例年、所得税の確定申告期(2月16日~3月15日)が近づくと税務署は大変混雑します。申告書はできるだけ自分で書いて早めに提出してください。出来上

がった申告書は郵送でも提出できます。

不明な点や質問などは、富良野税務署 ☎②2144へお問い合わせください。

受講生募集

住民講座

▼パソコン文字入力練習コース
取り扱いの初歩から日本語入力までを習得します。
日時 2月1日(木)、5日(月)、8日(木)、13日(月) 18時30分
定員 10名
受講料 5,000円

▼エクセル入門コース
数値入力と四則演算を習得します。
日時 2月2日(金)、7日(水)、9日(金)、14日(水) 18時30分
定員 10名
受講料 7,000円

申込み、問合せ 富良野地域人材開発センター ☎②2619

有頂天

YOSAKOIメンバー募集

町内のよさこいチーム「風林火山」と「かみふらのラン炎の舞」が「有頂天」という一つのチームになり、現在メンバーを募集しています。
詳しくは、YOSAKOIランチーム「有頂天」代表 田中美智代さん ☎④9702へご連絡ください。

第37回

かみふらの雪まつり

2月4日(日)開催

現在運営委員会では、いろいろな参加イベント(グレンデ競技大会、スノーモビル試乗、ミニ雪像コンテストなど)を企画しています。またメイン雪像に加え雪の迷路、滑り台など作製予定ですので楽しみにお待ちください。

勲六等瑞宝章

受章されました

志水 九一さん
(61歳 富町1丁目)



昭和37年から退官する平成4年までの30年間を上富良野駐屯地で勤務し、部隊間の電話線をつなぐ通信業務を担当されました。

隊員生活を振り返ってみると、「昭和39年の東京オリンピックでの6か月間の通信業務支援や災害派遣などが思い出されます。いろいろな方から祝電やお祝いの言葉をいただき、感謝の気持ちでいっぱいです」と、喜びを語ってくれました。

映画鑑賞会

▼1月の映画

美空ひばり主演「陽気な渡り鳥」
日時 1月25日(木) 19時
場所 社会教育総合センター
2階視聴覚室
鑑賞料 無料

自由に参加できます 子育てひろば

小さいお子さんとお母さんの遊びのひろばです。ぜひきてみてください。
日時 2月13日(火) 10時
場所 社会教育総合センター
参加料 無料

ぜひお越しください 郷土館特別展

「北の野生 南尚貴写真展」
日時 1月30日(火)〜2月13日(火)
場所 郷土館
休館日 2月5日(月)
入館料 無料
※期間中は日曜日、祝祭日も開館します。ぜひご覧ください。

講習会のご案内 雪台戦公認C級審判講習会

日時 1月21日(日) 13時30分
場所 社会教育総合センター
参加料 無料
申込み 1月15日(月)までに社会教育総合センターへ

参加者募集 第12回住民会対抗ソフト ミニバレーボール大会

日時 1月28日(日) 8時
場所 社会教育総合センター、上富良野小学校、上富良野中学校
申込み 各住民会地域スポーツ推進員へ

親子教室 参加してみませんか

▼親子料理教室
「おやつについて考えよう」
日時 2月20日(火) 10時
場所 草分防災センター
申込み・問合せ 社会教育総合センター ☎5511

新刊図書案内

一般書

寝台特急カシオペアを追え (西村京太郎)
この子達を救いたい (濱井 千恵)
姉 美空ひばりの遺言 (佐藤勢津子・小菅 宏)
マリッジ・ブルー (山田 邦子)
オバ道 (神谷ちづ子)
悪党どもの弔歌 (勝目 梓)
囃弁護士 (スコット・トゥロー)
八つの顔を持つ男 (清水 義範)
快感のいらぬ女たち (酒井あゆみ)
雪月夜 (馳 星周)

児童書

ハリーポッターと賢者の石(J・K・ローリング)
ハリーポッターと秘密の部屋(J・K・ローリング)
こんなときどうする?
天使のキモ子悪魔のココロ (香山 リカ)
ちびまる子ちゃんの学級日誌4・5 (さくらももこ)
おやすみ時計 (山岡ひかる)
くいしんぼうのあおむしくん (横 ひろし)
ねずみくんとホットケーキ (なかえよしを)
ダヤン・シームはどこ? (池田あきこ)
映画おじゃる丸約束の夏 (青木誠一郎)
かいけつゾロリのめいたんていとうじょう (原 ゆたか)

西児童館だより ☎46346

節分(豆まき)
日時 2月3日(土) 13時30分～
対象 来館者全員

東児童館だより ☎454097

節分(まめまき)
日時 2月2日(金) 13時30分～
対象・定員 小学生 50名

茶道教室
日時 2月24日(土) 10時～
対象・定員 小学生 30名
申込み 1月13日(火)～定員になり次第締め切ります。
参加料 お菓子代の150円
(申込み時に持って来てね)

町民感謝週間

日本画の大家後藤純男氏の美術館を、町民に限り低額で入館できます。ぜひ鑑賞ください。

後藤純男美術館

期間 1月1日(月)～5日(金)
入館料
大人 1,000円～500円
小人 500円～200円

母子関係

受付時間 個別案内

会場 社会教育総合センター

▶4か月児健康診査

- 1月24日(水) 平成12年9月生まれの子
- 2月21日(水) 平成12年10月生まれの子

▶7か月児乳児相談

- 1月24日(水) 平成12年6月生まれの子
- 2月21日(水) 平成12年7月生まれの子

▶10か月児乳児相談

- 1月24日(水) 平成12年3月生まれの子
- 2月21日(水) 平成12年4月生まれの子

▶1歳6か月児健康診査

- 1月24日(水) 平成11年7月生まれの子
- 2月21日(水) 平成11年8月生まれの子

▶3歳児健康診査

- 2月14日(水) 平成9年12月～平成10年1月生まれの子

成人一般関係

▶減塩クッキング教室

塩分を控えた食事作りを実習します。

日時 1月25日(木)、2月28日(水)
10:00～13:00

会場 公民館

老人保健関係

▶リハビリ教室

主に脳卒中後遺症の方を対象に、体操など体を動かしたり再発予防を行っています。

日時 1月11日(木)、1月26日(金)、
2月1日(木)
9:30～11:30

会場 社会教育総合センター

がん検診関係

▼胃がん・大腸がん検診

日程 2月9日(金)

受付時間 胃がん 6:00～6:30 7:00～7:30
8:00～8:30 9:00～9:20
大腸がん 6:00～9:20

対象 胃がん 30歳以上、大腸がん 40歳以上
検診料 胃がん 1,500円、大腸がん 1,000円
会場 老人身障者センター

▼子宮、乳がん同時検診

日程 2月21日(水)

受付時間 7:10出発 13:00頃帰町

対象 30歳以上
検診料 子宮 1,500円、乳がん 1,000円
会場 旭川がん検診センター

役場正面玄関前から送迎/バスがでます。

※いずれの検診も70歳以上(昭和6年4月1日以前生まれ)の方は、無料です。

献血関係

次の日程により、献血車「ひまわり号」が来町しますので多数の方のご協力をお願いします。

日程 1月24日(水)
10:00～10:45 ふじスーパー駐車場
11:00～12:00 スーパーダイイチ
13:00～14:30 役場前
14:45～16:00 農協駐車場

→かぜ予防←

・うがい・手洗い
忘れずに



申込み・問合せ 保健福祉課 ☎45-6987へ

たくさんの善意
ありがとうございました。

上富良野町へ

◎小松美也子さん(東中)から、役立てて下さいと、1万円を。

◎高島信子さん(中町)から、郷土館展示資料として、白と杵を。

◎佐川亀蔵さん(日新)から、郷土館展示資料として日新中学校校旗・優勝旗を。

社会福祉協議会へ

◎第一生命労働組合旭川営業職支部から、福祉に役立てて下さいと、5万円を。

◎松田徳三さん(本町)から、母・ヒサ子さんの死去に際して、5万円を。

◎立崎浪子さん(江花)から、夫・定次さんの死去に際して、5万円を。

◎川上 巖さん(東中)から、母・キタさんの死去に際して、10万円を。

◎立松慎一さん(草分)から、使ってくださいと、スライドロップ一式を。

◎上富良野町技能士会から福祉に役立てて下さいと、1万2千円を。

◎守田強志さん(草分)から、母・キミさんの死去に際して、3万円を。

◎佐川初江さん(富町)から、夫・洋一さんの死去に際して10万円を。

◎藤村千代治さん(栄町)から、妻・照子さんの死去に際して5万円を。

応募券

ふあみりーパズル

お年玉付き

広報かみふらの500号を記念して、お年玉がついたふあみりーパズルをご家族でお楽しみください。

左記のパズル応募券に答え、住所、氏名を明記し、1月9日から31日までに役場調整企画課にご持参ください。粗品を差し上げます。

また応募された方の中から抽選で20名の方にちょっとしたうれしい賞品があたります。当選者は、広報かみふらの2月号で発表し、賞品は発送いたします。

答え

A
B
C
D
E
F
G
H
I

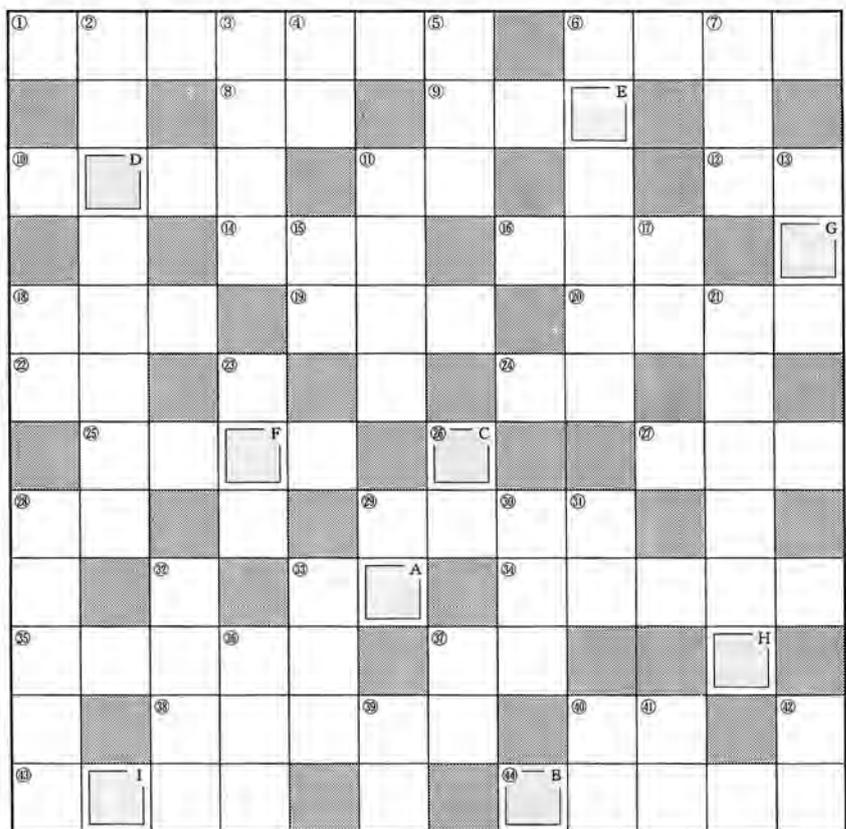
住所
氏名

切
り
取
り
線

500号記念

ヨコのカギ

- ①上富良野町まちづくりのメインテーマは？
- ⑥昨年11月11日にオープンした十勝岳地区の温泉は〇〇〇〇荘
- ⑧卵は自身と何？
- ⑨戦の時に身につけて体を守った武器
- ⑩月～金曜日の午後7時55分といえば、「こちらは〇〇〇〇かみふらのです。」
- ⑪近い順に。〇〇、そこ、あそこ
- ⑫室内の天井に天体の様子を映し出す装置「〇〇ネタリウム」
- ⑭広報紙をつくっているのは〇〇調整課広報聴係
- ⑯秘密の宝
- ⑰限りが無いこと
- ⑱白と黒、裏返して遊びます
- ⑳誰にでも1つはあるはず。不十分なもの、短所
- ㉑出る〇〇は打たれる
- ㉒〇〇より証拠
- ㉓6月～9月にかけ、富良野～旭川間を走った列車は、「〇〇〇〇号」
- ㉔1年に2回、同じ土地に別の作物を作付けをすること。「〇〇〇〇作」
- ㉕「〇〇と食かみふらのフェア」各種体験講座がありました。
- ㉖昨年7月号で特集したのは、〇〇〇〇メロン
- ㉗〇〇腹は変えられぬ
- ㉘町花
- ㉙上富良野町でも進んでいます。「〇〇〇〇〇〇改革」
- ㉚鍵を英語で
- ㉛地球の北の端。「〇〇〇〇〇〇熊」もいる。
- ㉜〇〇〇〇に金棒
- ㉝楽しくて落ち着かないようす
- ㉞町でも開催されたツール・ド・北海道は何の競技？



タテのカギ

- ②昨年6月号で紹介した教育文化施設。「資料館」。行灯が展示してあります。
- ③たくさんの講座がありました。「〇〇〇〇かみふらの塾」
- ④古物売る市。「〇〇〇〇の市」
- ⑤酒をついでのおむすび器
- ⑥昨年4月からスタート
- ⑦ビール苦味のもと。町内でもつくられています。
- ⑪昨年10月1日付の統計調査は？「〇〇〇〇〇〇調査」
- ⑬ぐるぐるまわっていること。「〇〇〇〇階段」
- ⑮「〇〇〇〇から火がでる」。恥ずかしくて真っ赤になる。
- ⑰腹ばいになること「〇〇〇〇伏せ」
- ⑱白一色の衣「白〇〇〇〇」
- ㉑西小学校にもある天体観測施設
- ㉒郵便物に貼って出すもの
- ㉓矢を射るための武器
- ㉔町内にはこれに従事している人もたくさんいます。作物をつくったり家畜を飼ったり
- ㉕横歩き。1対のあしは、はさみ状
- ㉖怖い映画のこと。「〇〇〇〇映画」
- ㉗船の櫓をうける小さな突起のこと。「〇〇〇〇そ」というんですよ。
- ㉘今読んでるのは、「〇〇〇〇〇〇かみふらの」
- ㉙西暦で100年ひとくぎりの時代の単位
- ㉚石で作った器具
- ㉛町民文化祭ではこの花の展覧会がありません
- ㉜「〇〇〇〇〇〇の皮がつっぱる」
- ㉝あずきなどの入った小さな袋を投げて遊ぶ。「〇〇〇〇だま」
- ㉞忍術つかい。しのびの者。「〇〇〇〇者」
- ㉟糸の輪を両指にかけ形をつくる遊び。「〇〇〇〇とり」

かみふらの 再発見

撮影

〔農と食かみふらのフェア〕撮って魅隊



「秋空」 谷口 裕二



「晩秋」 西澤 知美



「農耕馬」 広瀬美佐子



「秋晴れ」 山品 岩夫



「夕影」 及川 寅男

表紙の写真 荘厳な朝

写真は、町内西8線北33号(深山峠)に「あきらフォトギャラリー」を開設している写真家、津幡 昭(つばた あきら)さんの作品です。21世紀の幕開けとなる1月号の表紙にご協力いただきました。津幡さんは仙台出身で、1994年当町に移住され、1995年ギャラリーを開設しました。写真集「丘のシンフォニー」他の発行、道内外での写真展開催、撮影ポイント等を案内指導する「撮影ガイド」を行うなど、幅広く活躍されています。

- 発行・編集／上富良野町役場企画調整課広報広聴係
☎0167-45-6980 FAX0167-45-5362
- 〒071-0596 北海道空知郡上富良野町大町2丁目2番11号
- 通 巻／500号
- 印 刷／(株)上富印刷
- インターネットホームページアドレス／
<http://www.town.kamifurano.hokkaido.jp>

この広報紙は再生紙を使用しています

編集後記

■「広報かみふらの」500号記念ということで創刊号から43年間を見てみた。いつの時代も抱える問題は同じで掲載されるものもそう変わらぬ。創刊当時は文字をひとつひとつ並べて文章にしていたようで、中には文字が横に寝ているものもあったり編集の苦労がうかがえる。現在は印刷技術も進化し広報紙の編集もパソコンでできる時代。21世紀は、ITがもつともっと身近になり「広報かみふらの」もネットで見られるようになるかも…。(お)

■いよいよ21世紀のはじまりです。小さい頃はそれこそ、今月小学生にかいてもらった絵のように車が空をとんだり、人が簡単に空を飛べるようになるんだろうと思ったこともあった気がします。ともかく100年に一度しかない時を迎えられることはちょっとラッキーかなと思います(特にこれといったことは無いんですけどね)。まだはじまりですが、これからの50年、100年でどんな風に変わっていくんでしょうか。楽しみです。(つ)